Kagoshima Bank

News Release

2021 年 7 月 30 日

第 164 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 研 究 所

[調査要領]	
対象期間	2021 年 4～6 月期実績見込み
	2021 年 7～9 月期見通し
調査時期	2021 年 6 月下旬
調査方法	インターネットおよび郵送
対象企業	県内主要企業 500 社
回答企業数	317 社(回答率 63.4%)
特別質問項目	コロナ禍を踏まえた事業の再構築について
	コロナ禍を踏まえたリモートワークについて

用 語 今 期＝2021 年 4～6 月期 来 期＝2021 年 7～9 月期
前 期＝2021 年 1～3 月期 前年同期＝2020 年 4～6 月期
D.I. ＝「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、いずれも回答企業割合

「調査結果のポイント」

・業況 D.I.…今期▲34。前期の▲36 より 2 ポイント増と**やや改善**。
来期▲26。今期より 8 ポイント増と**改善**する見込み。

・販売価格 D.I.…今期 11。前期の 5 より 6 ポイント増と**上昇**。
来期 13。今期から 2 ポイント増と**やや上昇**する見込み。

・仕入価格 D.I.…今期 38。前期の 24 から 14 ポイント増と**大幅に上昇**。
来期 39。今期と**ほぼ横ばい**となる見込み。

・経営上の問題点…
「売上(受注)不振」(53%)が最多で、6 期連続トップとなった。一方、「原材料(仕入品)価格高」(31%)は、前期の 18%から 13 ポイント増と大幅に増加した。

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

・コロナ禍を踏まえた事業の再構築…

事業の再構築に前向きな企業(「すでに事業の再構築を行った」、「事業の再構築について計画中」、「今後、事業の再構築を検討する予定」)の合計は 38%となった。事業再構築の内容をみると、「事業の多角化」が 39%と最も多く、次いで「新規事業参入」(33%)となった。

・コロナ禍を踏まえたリモートワークの導入…

「リモートワークをしていない」が 76%と最も多かった。一方、リモートワークに前向きな企業が最も多かったのは小売業の 30%だった。

１．今期の業況 ～やや改善

今期の業況 D.I.は▲34 で、前期(▲36)から 2 ポイント増と、やや改善した(図表 1)。D.I.は新型コロナウイルスの感染が拡大した 2020 年 7～9 月期以降改善を続けているが、回復ペースは鈍く、感染拡大前の水準には戻っていない。

業況 D.I.を業種別(大分類)でみると、小売業(前期▲16→今期▲43)が大きく下落し、卸売業(同▲23→▲30)が下落した一方、製造業(同▲51→▲35)、その他産業(同▲54→▲44)がマイナス圏ながら大きく改善、建設業(同▲3→2)が改善しプラス圏となった(図表 1)。

業種別(中分類)でみると、半導体など電子部品の需要が増えた電機・電子製造業(同▲40→11)が大きく伸長し、プラス圏となり、海外需要が回復しつつある機械・金属製造業(同▲61→▲29)がマイナス圏ながら大幅に改善した(図表 2)。またヒト、モノの流れがやや回復した運輸・通信業(同▲68→▲35)、ウッドショックによる価格上昇や需要増により木材製造業(同▲67→0)も大幅に回復した。一方、半導体部品の不足により納車に至らない自動車小売業(同▲20→▲59)や、需要回復まで至らないその他小売業(同▲11→▲35)などは新型コロナウイルスの感染拡大の影響で厳しい状況が続いている。

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

２．来期の業況見通し ～改善

来期の業況見通し D.I.は▲26 で今期(▲34)から 8 ポイント増と改善する見通し(図表 1)。

業況見通し D.I.を業種別(大分類)にみると、小売業(今期▲43→来期▲24)がマイナス圏ながら大幅に改善し、その他産業(同▲44→▲37)、製造業(同▲35→▲29)、卸売業(同▲30→▲24)もマイナス圏ながら改善する見込み。一方、建設業(同 2→▲4)はマイナス圏に下落する見込み。

３．販売価格 D.I.

今期の販売価格 D.I.は 11 で前期(5)から 6 ポイント上昇した(図表 1)。仕入価格の上昇につれて販売価格も上昇している。

来期の販売価格 D.I.は 13 で今期(11)からやや上昇する見込み。

４．仕入価格 D.I.

今期の仕入価格 D.I.は 38 で前期(24)から 14 ポイント増と大幅に上昇した(図表 1)。原油や穀物、半導体部品など原材料価格の上昇などから、仕入価格も上昇している。

来期の仕入価格 D.I.は 39 で今期(38)とほぼ横ばいとなる見込み。

５．設備投資 ～実施した企業割合はほぼ横ばい

今期、設備投資を実施した企業割合は 35%と、前期(34%)とほぼ横ばいとなった(図表 6、7)。**来期に設備投資**を予定する企業割合は 33%と、今期(35%)からやや減少する見込み。

今期の設備投資の合計金額（実額）は全産業ベースで 191 億円、前年同期比 103.2%増となった(図表 8)。業種別では製造業の 157 億円(前年同期比 157.4%増)が最も多く、小売業が 19 億円(同 111.1%増)、その他産業が 10 億円(同 33.3%減)、建設業が 3 億円(同 62.5%減)、卸売業が 2 億円(同 100.0%増)の順となった。

来期の設備投資の合計金額（実額）は全産業ベースで 265 億円となり、前年同期比 64.6%増となる見通し。業種別では製造業の 227 億円(前年同期比 86.1%増)が最も多く、以下、小売業が 14 億円(同 55.6%増)、その他産業が 13 億円(同 48.0%減)、建設業が 6 億円(同 100.0%増)、卸売業が 5 億円(同 150.0%増)の順となった。

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

１社当たり設備投資の金額別構成比をみると、今期の全産業では「1 千万円未満」が全体の 46%で最多となった(図表 9)。次いで、「1～5 千万円未満」(32%)、「1～5 億円未満」(13%)、「5 千万～1 億円未満」(7%)、「10 億円以上」(2%)、「5～10 億円未満」(1%)と続いた。また、来期は「1 千万円未満」が 39%で最も多く、次いで、「1～5 千万円未満」(33%)、「1～5 億円未満」(14%)、「5 千万～1 億円未満」(9%)、「5～10 億円未満」(4%)、「10 億円以上」(3%)となった。

業種別(大分類)にみると、今期は製造業、建設業、卸売業、その他産業で「1 千万円未満」が最も多く、小口投資が目立った。なお、10 億円以上の大型投資は製造業だけで計上された。

来期は製造業、建設業で「1～5 千万円未満」の割合が増加する見通し。また、10 億円以上の大型投資は製造業だけで計上されている。

６．経営上の問題点（内部環境・外部環境）　～売上（受注）不振が最多

経営上の問題点（内部環境・外部環境）は、「売上(受注)不振」を挙げる企業割合が 53%(前期 52%)と 6 期連続で単独トップとなった(図表 10、11)。2 番目に多かったのは「人手不足・求人難」の 34%だったが前期の 41%から 7 ポイント下落した。一方、「原材料(仕入品)価格高」は 31%で前期の 18%から 13 ポイント増と大幅に増加した。

７．コロナ禍を踏まえた事業の再構築について

コロナ禍を踏まえた事業の再構築については、「事業の再構築に前向きな企業」[注1]は 38%となった。一方、「事業の再構築をするつもりはない」は 30%となった。「未定」は 31%だった(図表 12)。

業種別に見るとその他産業で「事業の再構築に前向きな企業」が 49%と最も多く、次いで小売業が 40%、製造業と卸売業がともに 39%、建設業が 15%となった。建設業は「事業の再構築をするつもりはない」が 43%と他業種に比べて最も多く、事業の再構築に取り組みにくい状況がうかがえる結果となった。

事業再構築の内容をみると、「事業の多角化」が 39%と最も多く、次いで「新規事業参入」(33%)、「事業部門の整理(縮小)」(24%)、「業務の内製化」(22%)が続いた(図表 13)。

注 1) 事業の再構築に前向きな企業…「すでに事業の再構築を行った」(10%)、「事業の構築について計画中」(16%)、「今後、事業の再構築を検討する予定」(12%)の合計

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

８．コロナ禍を踏まえたリモートワークについて

コロナ禍を踏まえたリモートワークの導入状況をたずねたところ、「リモートワークをしていない」が 76％と最も多かった（図表 14）。「リモートワークに前向きな企業」[注2]は24％と全体の 4 分の 1 にも満たなかった。業種別にみると、小売業で「リモートワークに前向きな企業」が 30％と最も多く、次いで製造業（29％）、卸売業（27％）、その他産業（18％）、建設業（16％）の順となった。

リモートワークの継続については、「（コロナ禍後も）続ける」が 44％、「（コロナ禍後は）しない」が 9％、「現時点では分からない」が 47％となった（図表 15）。

リモートワークを導入しない理由をみると、「業種的に活用できない」が 84％、「特に必要がない」が 21％、「情報漏えいなどのリスクを考慮」が 7％、「導入を担当できる人員がいない」が 5％となった（図表 16）。

以　上

【本件に関するお問い合わせ】

㈱九州経済研究所（℡ 099-225-7491）

注2）リモートワークに前向きな企業…「（コロナ禍前から）リモートワークを始めていた」（2％）、「（コロナ禍後に）リモートワークを始めた」（18％）、「リモートワークを検討（予定）」（4％）の合計

はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

《資料編》

第１６４回県内企業・業況調査結果集計表

図表１　各項目Ｄ．Ｉ．

単位：％

項目＼状況	2021年1～3月期 前期 実績 良い 増加（A）	普通 同程度（B）	悪い 減少（C）	D．I．（A）−（C）	2021年4～6月期 今期 実績 良い 増加（A）	普通 同程度（B）	悪い 減少（C）	D．I．（A）−（C）	差（今期－前期）	2021年7～9月期 来期 見通し 良い 増加（A）	普通 同程度（B）	悪い 減少（C）	D．I．（A）−（C）	差（来期－今期）
自社の業況	11	42	47	▲ 36	9	48	43	↑ ▲ 34	(2)	9	56	35	↑ ▲ 26	(8)
製造業	8	33	59	▲ 51	10	45	45	↑ ▲ 35	(16)	10	51	39	↑ ▲ 29	(6)
建設業	11	75	14	▲ 3	13	76	11	↑ 2	(5)	9	78	13	↓ ▲ 4	(▲ 6)
卸売業	15	47	38	▲ 23	6	58	36	↓ ▲ 30	(▲ 7)	9	58	33	↑ ▲ 24	(6)
小売業	17	50	33	▲ 16	11	35	54	↓ ▲ 43	(▲ 27)	11	54	35	↑ ▲ 24	(19)
その他産業	9	28	63	▲ 54	8	40	52	↑ ▲ 44	(10)	7	49	44	↑ ▲ 37	(7)
生産高(製造業)	16	29	55	▲ 39	24	39	37	↑ ▲ 13	(26)	30	44	26	↑ 4	(17)
売上・完工高	22	32	46	▲ 24	30	38	32	↑ ▲ 2	(22)	24	52	24	↑ 0	(2)
製造業	17	29	54	▲ 37	27	31	42	↑ ▲ 15	(22)	25	51	24	↑ 1	(16)
建設業	20	64	16	4	20	64	16	- 4	(0)	11	69	20	↓ ▲ 9	(▲ 13)
卸売業	27	32	41	▲ 14	24	52	24	↑ 0	(14)	21	52	27	↓ ▲ 6	(▲ 6)
小売業	37	28	35	2	43	24	33	↑ 10	(8)	28	47	25	↓ 3	(▲ 7)
その他産業	17	23	60	▲ 43	31	37	32	↑ ▲ 1	(42)	27	49	24	↑ 3	(4)
製品・商品在庫（適正水準比）	過剰 8	適正 81	不足 11	▲ 3	過剰 10	適正 79	不足 11	↑ ▲ 1	(2)					
製造業	9	76	15	▲ 6	17	68	15	↑ 2	(8)					
建設業	3	92	5	▲ 2	3	90	7	↓ ▲ 4	(▲ 2)					
卸売業	15	82	3	12	6	88	6	↓ 0	(▲ 12)					
小売業	10	82	8	2	10	77	13	↓ ▲ 3	(▲ 5)					
その他産業	6	80	14	▲ 8	7	84	9	↑ ▲ 2	(6)					
損益	好転 17	横ばい 43	悪化 40	▲ 23	好転 26	横ばい 46	悪化 28	↑ ▲ 2	(21)	好転 16	横ばい 58	悪化 26	↓ ▲ 10	(▲ 8)
製造業	13	41	46	▲ 33	26	41	33	↑ ▲ 7	(26)	18	55	27	↓ ▲ 9	(▲ 2)
建設業	20	64	16	4	18	69	13	↑ 5	(1)	9	78	13	↓ ▲ 4	(▲ 9)
卸売業	24	41	35	▲ 11	27	46	27	↑ 0	(11)	12	64	24	↓ ▲ 12	(▲ 12)
小売業	21	44	35	▲ 14	26	44	30	↑ ▲ 4	(10)	13	55	32	↓ ▲ 19	(▲ 15)
その他産業	14	36	50	▲ 36	29	42	29	↑ 0	(36)	20	51	29	↓ ▲ 9	(▲ 9)
販売価格	上昇 16	横ばい 73	低下 11	5	上昇 21	横ばい 69	低下 10	↑ 11	(6)	上昇 19	横ばい 75	低下 6	↑ 13	(2)
製造業	11	80	9	2	22	67	11	↑ 11	(9)	18	75	7	- 11	(0)
建設業	15	83	2	13	33	64	3	↑ 30	(17)	33	60	7	↓ 26	(▲ 4)
卸売業	29	68	3	26	36	49	15	↓ 21	(▲ 5)	30	64	6	↑ 24	(3)
小売業	27	65	8	19	23	67	10	↓ 13	(▲ 6)	20	76	4	↑ 16	(3)
その他産業	8	70	22	▲ 14	7	81	12	↑ ▲ 5	(9)	6	87	7	↑ ▲ 1	(4)
仕入価格	上昇 30	横ばい 64	低下 6	24	上昇 42	横ばい 54	低下 4	↑ 38	(14)	上昇 41	横ばい 57	低下 2	↑ 39	(1)
製造業	39	58	3	36	47	49	4	↑ 43	(7)	44	54	2	↓ 42	(▲ 1)
建設業	30	70	0	30	59	41	0	↑ 59	(29)	57	43	0	↓ 57	(▲ 2)
卸売業	32	65	3	29	34	63	3	↑ 31	(2)	38	59	3	↑ 35	(4)
小売業	28	66	6	22	38	58	4	↑ 34	(12)	32	64	4	↓ 28	(▲ 6)
その他産業	22	67	11	11	31	63	6	↑ 25	(14)	35	64	1	↑ 34	(9)
資金繰り	楽 7	普通 70	窮屈 23	▲ 16	楽 7	普通 75	窮屈 18	↑ ▲ 11	(5)	楽 4	普通 73	窮屈 23	↓ ▲ 19	(▲ 8)
製造業	7	72	21	▲ 14	8	75	17	↑ ▲ 9	(5)	4	72	24	↓ ▲ 20	(▲ 11)
建設業	2	91	7	▲ 5	11	85	4	↑ 7	(12)	4	89	7	↓ ▲ 3	(▲ 10)
卸売業	3	85	12	▲ 9	3	91	6	↑ ▲ 3	(6)	0	85	15	↓ ▲ 15	(▲ 12)
小売業	6	77	17	▲ 11	6	76	18	↓ ▲ 12	(▲ 1)	4	74	22	↓ ▲ 18	(▲ 6)
その他産業	11	50	39	▲ 28	8	62	30	↑ ▲ 22	(6)	6	62	32	↓ ▲ 26	(▲ 4)
雇用人員	過剰 17	適正 43	不足 40	▲ 23	過剰 7	適正 60	不足 33	↓ ▲ 26	(▲ 3)	過剰 6	適正 61	不足 33	↓ ▲ 27	(▲ 1)
製造業	14	61	25	▲ 11	12	55	33	↓ ▲ 21	(▲ 10)	9	58	33	↓ ▲ 24	(▲ 3)
建設業	2	43	55	▲ 53	0	53	47	↑ ▲ 47	(6)	0	62	38	↑ ▲ 38	(9)
卸売業	3	62	35	▲ 32	6	70	24	↑ ▲ 18	(14)	9	67	24	↑ ▲ 15	(3)
小売業	2	50	48	▲ 46	4	59	37	↑ ▲ 33	(13)	4	61	35	↑ ▲ 31	(2)
その他産業	6	54	40	▲ 34	9	64	27	↑ ▲ 18	(16)	7	62	31	↓ ▲ 24	(▲ 6)

図表２　業況D.I.（中分類）

	2021年1～3月期	2021年4～6月期		2021年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 36	▲ 34	2	▲ 26	8
製　造　業	▲ 51	▲ 35	16	▲ 29	6
食 料 品	▲ 57	▲ 55	2	▲ 37	18
繊　　維	▲ 100	▲ 50	50	0	50
木　　材	▲ 67	0	67	25	25
紙・パルプ	▲ 50	▲ 50	0	▲ 50	0
窯業・土石	▲ 20	▲ 10	10	▲ 20	▲ 10
機械・金属	▲ 61	▲ 29	32	▲ 43	▲ 14
電機・電子	▲ 40	11	51	0	▲ 11
そ　の　他	▲ 33	▲ 33	0	▲ 33	0
建　設　業	▲ 3	2	5	▲ 4	▲ 6
土　　木	0	8	8	0	▲ 8
建　　築	0	17	17	8	▲ 9
総 合 建 設	▲ 11	▲ 11	0	▲ 11	0
そ　の　他	0	▲ 10	▲ 10	▲ 20	▲ 10
卸　売　業	▲ 23	▲ 30	▲ 7	▲ 24	6
食　料　品	▲ 36	▲ 30	6	8	38
建 設 資 材	▲ 24	▲ 12	12	▲ 38	▲ 26
家 電 卸 売	0	▲ 50	▲ 50	▲ 50	0
そ　の　他	▲ 10	▲ 40	▲ 30	▲ 50	▲ 10
小　売　業	▲ 16	▲ 43	▲ 27	▲ 24	19
百貨店・スーパー	▲ 36	▲ 39	▲ 3	▲ 8	31
衣　料　品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自　動　車	▲ 20	▲ 59	▲ 39	▲ 42	17
家 電 製 品	67	▲ 33	▲ 100	0	33
石油・ガス	0	▲ 29	▲ 29	▲ 29	0
そ　の　他	▲ 11	▲ 35	▲ 24	▲ 11	24
そ の 他 産 業	▲ 54	▲ 44	10	▲ 37	7
旅館・ホテル	▲ 100	▲ 100	0	▲ 57	43
運輸・通信	▲ 68	▲ 35	33	▲ 29	6
外　　食	▲ 60	▲ 80	▲ 20	▲ 80	0
その他サービス	▲ 36	▲ 31	5	▲ 34	▲ 3

図表３　売上･完工高D.I.（中分類）

	2021年1～3月期	2021年4～6月期		2021年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 24	▲ 2	22	0	2
製　造　業	▲ 37	▲ 15	22	1	16
食 料 品	▲ 43	▲ 24	19	▲ 3	21
繊　　維	▲ 100	▲ 50	50	0	50
木　　材	▲ 67	50	117	50	0
紙・パルプ	0	0	0	0	0
窯業・土石	▲ 20	▲ 20	0	▲ 10	10
機械・金属	▲ 51	▲ 42	9	▲ 14	28
電機・電子	0	56	56	45	▲ 11
そ　の　他	▲ 17	▲ 16	1	▲ 16	0
建　設　業	4	4	0	▲ 9	▲ 13
土　　木	13	22	9	▲ 22	▲ 44
建　　築	30	17	▲ 13	0	▲ 17
総 合 建 設	▲ 22	▲ 22	0	0	22
そ　の　他	▲ 10	▲ 10	0	▲ 10	0
卸　売　業	▲ 14	0	14	▲ 6	▲ 6
食　料　品	▲ 29	8	37	23	15
建 設 資 材	▲ 13	24	37	▲ 13	▲ 37
家 電 卸 売	0	0	0	50	50
そ　の　他	0	▲ 30	▲ 30	▲ 50	▲ 20
小　売　業	2	10	8	3	▲ 7
百貨店・スーパー	▲ 14	23	37	8	▲ 15
衣　料　品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自　動　車	20	41	21	▲ 17	▲ 58
家 電 製 品	100	▲ 67	▲ 167	▲ 33	34
石油・ガス	▲ 16	14	30	57	43
そ　の　他	0	0	0	12	12
そ の 他 産 業	▲ 43	▲ 1	42	3	4
旅館・ホテル	▲ 94	▲ 33	61	▲ 27	6
運輸・通信	▲ 64	11	75	17	6
外　　食	▲ 20	▲ 40	▲ 20	▲ 20	20
その他サービス	▲ 27	8	35	8	0

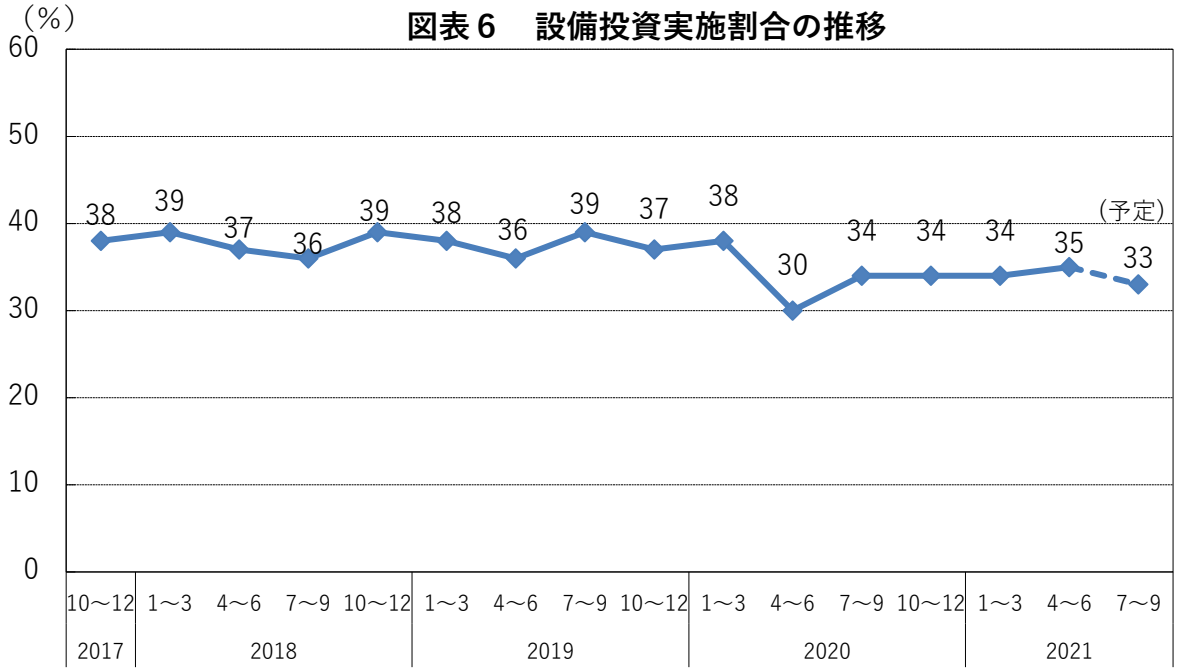
図表４　損益D.I.（中分類）

	2021年1～3月期	2021年4～6月期		2021年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 23	▲ 2	21	▲ 10	▲ 8
製　造　業	▲ 33	▲ 7	26	▲ 9	▲ 2
食 料 品	▲ 26	▲ 17	9	▲ 17	0
繊　　維	▲ 100	0	100	0	0
木　　材	▲ 67	50	117	25	▲ 25
紙・パルプ	50	0	▲ 50	0	0
窯業・土石	▲ 40	0	40	▲ 10	▲ 10
機械・金属	▲ 38	▲ 21	17	▲ 15	6
電機・電子	▲ 30	34	64	34	0
そ　の　他	▲ 17	▲ 16	1	▲ 17	▲ 1
建　設　業	4	5	1	▲ 4	▲ 9
土　　木	0	7	7	▲ 7	▲ 14
建　　築	20	25	5	9	▲ 16
総 合 建 設	▲ 22	▲ 33	▲ 11	▲ 22	11
そ　の　他	20	10	▲ 10	0	▲ 10
卸　売　業	▲ 11	0	11	▲ 12	▲ 12
食　料　品	▲ 8	23	31	15	▲ 8
建 設 資 材	▲ 37	▲ 13	24	▲ 24	▲ 11
家 電 卸 売	0	0	0	0	0
そ　の　他	0	▲ 20	▲ 20	▲ 40	▲ 20
小　売　業	▲ 14	▲ 4	10	▲ 19	▲ 15
百貨店・スーパー	▲ 50	15	65	8	▲ 7
衣　料　品	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
自　動　車	30	25	▲ 5	▲ 17	▲ 42
家 電 製 品	34	▲ 33	▲ 67	▲ 33	0
石油・ガス	▲ 15	▲ 33	▲ 18	▲ 34	▲ 1
そ　の　他	▲ 11	▲ 11	0	▲ 23	▲ 12
そ の 他 産 業	▲ 36	0	36	▲ 9	▲ 9
旅館・ホテル	▲ 100	▲ 43	57	▲ 37	6
運輸・通信	▲ 48	0	48	0	0
外　　食	▲ 40	▲ 40	0	▲ 40	0
その他サービス	▲ 10	19	29	0	▲ 19

図表５　資金繰りD.I.（中分類）

	2021年1～3月期	2021年4～6月期		2021年7～9月期	
	前　期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全　業　種	▲ 16	▲ 11	5	▲ 19	▲ 8
製　造　業	▲ 14	▲ 9	5	▲ 20	▲ 11
食 料 品	▲ 17	▲ 11	6	▲ 27	▲ 16
繊　　維	▲ 50	0	50	▲ 50	▲ 50
木　　材	▲ 33	▲ 25	8	▲ 25	0
紙・パルプ	0	0	0	▲ 50	▲ 50
窯業・土石	▲ 10	▲ 10	0	▲ 20	▲ 10
機械・金属	▲ 15	▲ 8	7	0	8
電機・電子	0	▲ 13	▲ 13	▲ 13	0
そ　の　他	0	0	0	0	0
建　設　業	▲ 5	7	12	▲ 3	▲ 10
土　　木	▲ 7	14	21	14	0
建　　築	10	8	▲ 2	0	▲ 8
総 合 建 設	0	11	11	0	▲ 11
そ　の　他	▲ 20	▲ 10	10	▲ 30	▲ 20
卸　売　業	▲ 9	▲ 3	6	▲ 15	▲ 12
食　料　品	0	8	8	▲ 8	▲ 16
建 設 資 材	0	0	0	▲ 13	▲ 13
家 電 卸 売	▲ 50	0	50	0	0
そ　の　他	▲ 20	▲ 20	0	▲ 30	▲ 10
小　売　業	▲ 11	▲ 12	▲ 1	▲ 18	▲ 6
百貨店・スーパー	▲ 43	▲ 39	4	▲ 46	▲ 7
衣　料　品	▲ 100	0	100	0	0
自　動　車	▲ 10	▲ 17	▲ 7	▲ 17	0
家 電 製 品	33	33	0	33	0
石油・ガス	0	0	0	0	0
そ　の　他	6	▲ 6	▲ 12	▲ 18	▲ 12
そ の 他 産 業	▲ 28	▲ 22	6	▲ 26	▲ 4
旅館・ホテル	▲ 66	▲ 73	▲ 7	▲ 80	▲ 7
運輸・通信	▲ 32	▲ 17	15	▲ 17	0
外　　食	▲ 60	▲ 80	▲ 20	▲ 80	0
その他サービス	▲ 15	▲ 5	10	▲ 10	▲ 5

図表６　設備投資実施割合の推移



図表７　設　備　投　資

単位：％

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2021年4～6月（今期実績）	実施した		35	38	33	30	30	38
	投資目的	設備の維持・更新	74	80	47	90	81	71
		生産・販売能力増強	36	34	60	20	38	31
		省力化・合理化・省エネ	18	17	27	20	13	17
		新製品の研究開発	7	11	0	10	0	9
		経営多角化	4	0	7	10	6	3
		その他	0	0	0	0	0	0
	実施しなかった		65	62	67	70	70	62
2021年7～9月（来期見通し）	実施予定		33	41	20	24	31	37
	投資目的	設備の維持・更新	81	79	78	100	75	82
		生産・販売能力増強	31	37	56	13	31	21
		省力化・合理化・省エネ	21	21	11	13	13	30
		新製品の研究開発	7	13	0	0	0	6
		経営多角化	7	3	11	13	6	9
		その他	2	0	0	0	13	0
	実施予定なし		67	59	80	76	69	63

（注）計数は構成割合、投資目的は複数回答。

図表8　設備投資の合計金額（実額）

［今期］　（単位：億円、%）

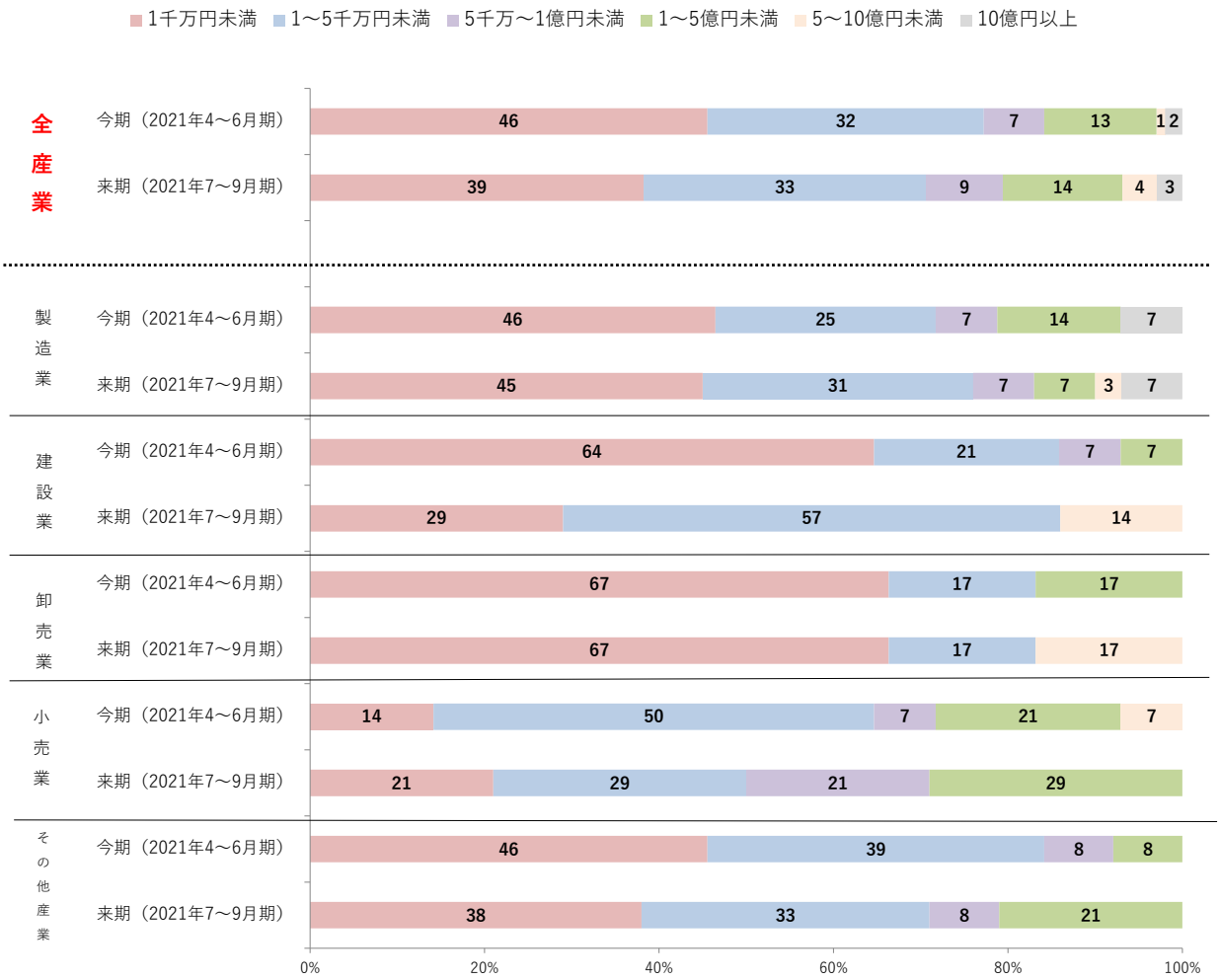
	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
今期(2021年4～6月期)	191	157	3	2	19	10
前年同期(2020年4～6月期)	94	61	8	1	9	15
今期増減率	103.2	157.4	▲ 62.5	100.0	111.1	▲ 33.3

注）回答企業の単純合計により算出している（下図も同様）。

［来期］　（単位：億円、%）

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
来期(2021年7～9月期) 見込み	265	227	6	5	14	13
前年同期(2020年7～9月期)	161	122	3	2	9	25
来期増減率	64.6	86.1	100.0	150.0	55.6	▲ 48.0

図表9　1社当たり設備投資の金額別構成比



注）四捨五入のため合計が100にならない箇所がある。

※サンプル数

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
今期	88	28	14	6	14	26
来期	80	29	7	6	14	24

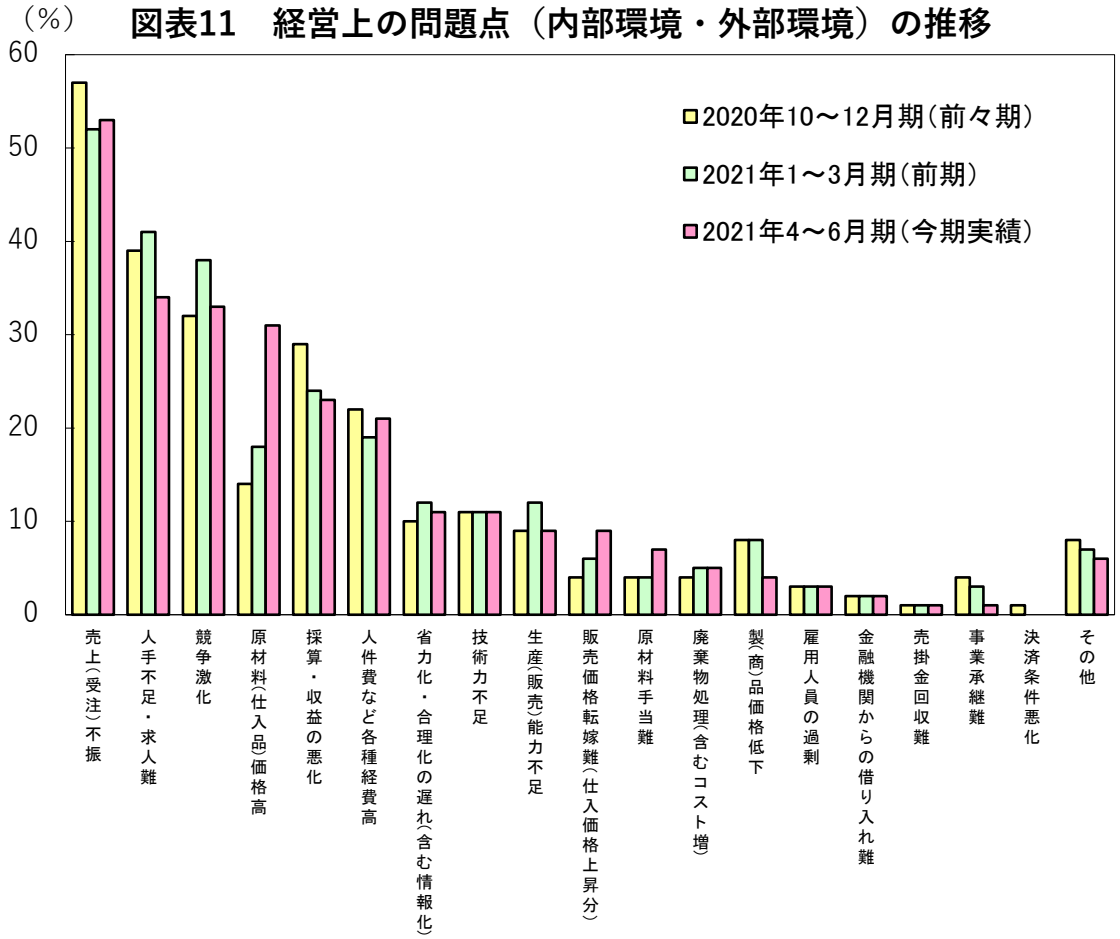
図表10　　経営上の問題点（内部環境・外部環境）

単位：％

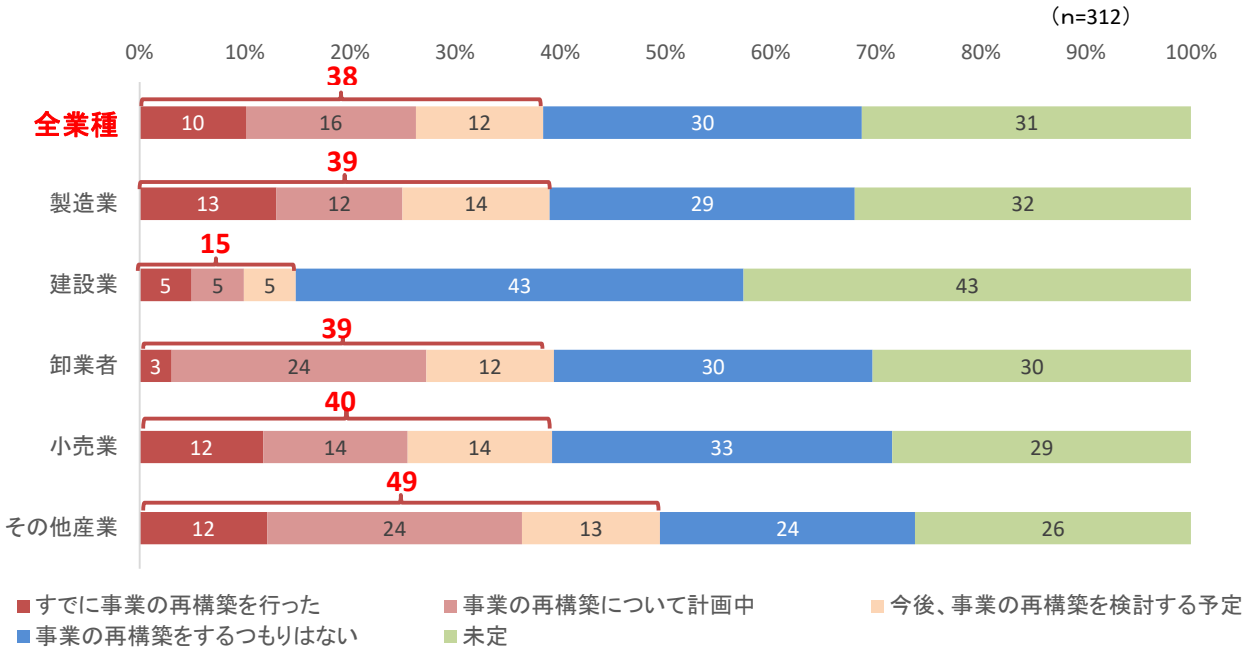
	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
売上（受注）不振	53	52	48	36	60	60
人手不足・求人難	34	31	43	23	42	32
競争激化	33	20	52	39	45	29
原材料（仕入品）価格高	31	41	41	23	25	23
採算・収益の悪化	23	25	17	16	25	26
人件費など各種経費高	21	20	12	13	23	27
省力化・合理化の遅れ(含む情報化)	11	14	10	7	8	10
技術力不足	11	13	17	10	8	10
生産（販売）能力不足	9	11	2	3	17	8
販売価格転嫁難（仕入価格上昇分）	9	15	2	13	2	8
原材料手当難	7	15	7	0	2	2
廃棄物処理(含むコスト増)	5	7	2	3	9	2
製（商）品価格低下	4	7	0	7	4	2
雇用人員の過剰	3	6	0	3	2	2
金融機関からの借り入れ難	2	1	0	3	2	3
売掛金回収難	1	0	0	10	0	0
事業承継難	1	1	0	0	0	2
決済条件悪化	0	0	0	0	0	1
その他	6	4	5	16	4	6

（注）複数回答

図表11　経営上の問題点（内部環境・外部環境）の推移

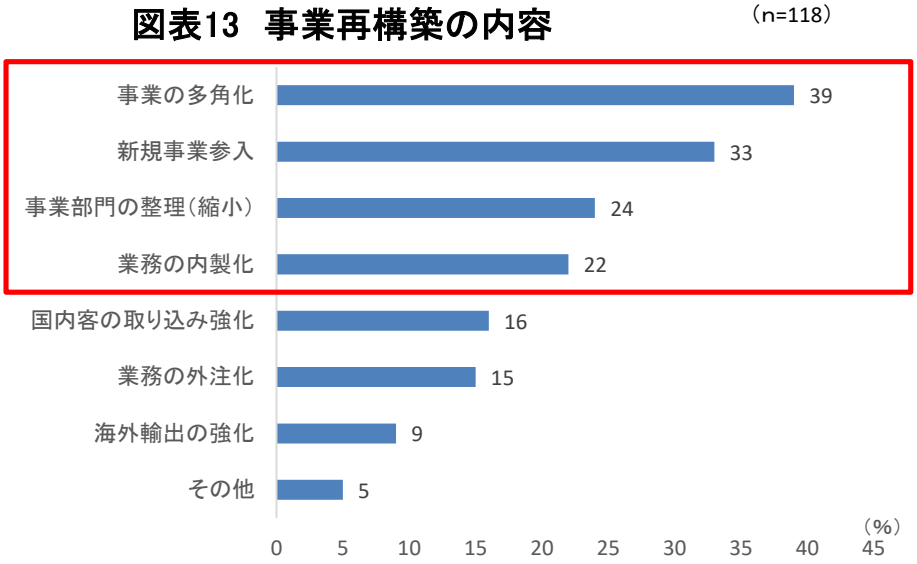


図表12　コロナ禍を踏まえた事業の再構築



注）四捨五入のため合計が100にならない箇所がある。

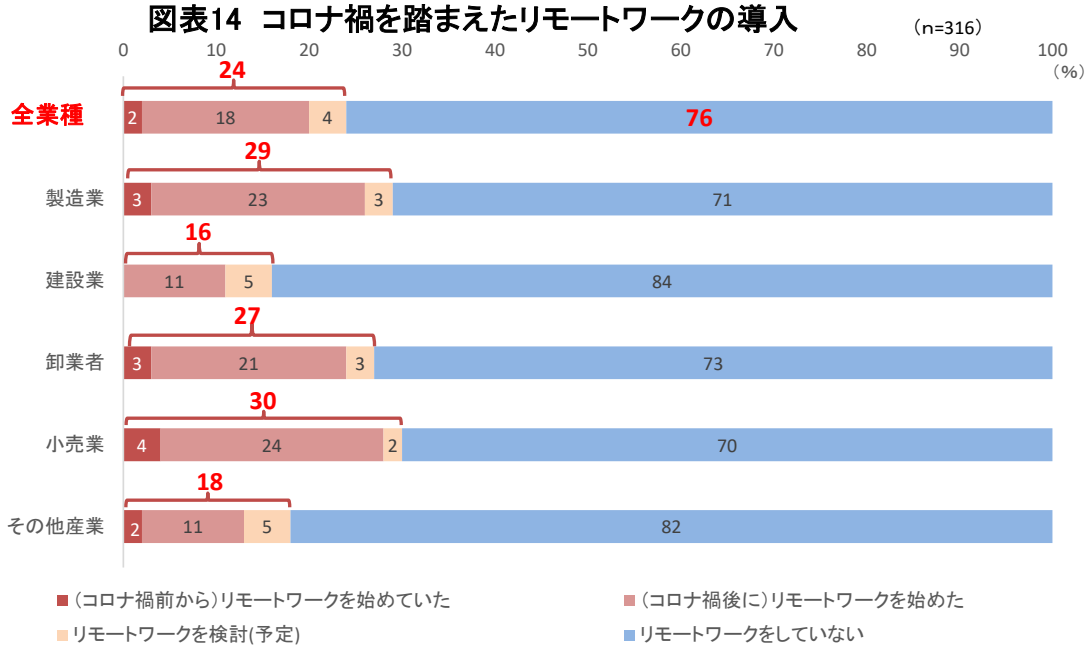
図表13　事業再構築の内容



（注）・複数回答

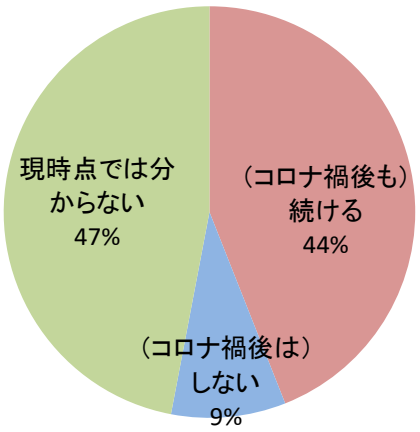
・「すでに事業の再構築を行った」、「事業の再構築について計画中」、「今後、事業の再構築を検討する予定」の企業のみ回答

図表14　コロナ禍を踏まえたリモートワークの導入



図表15　リモートワークの継続について

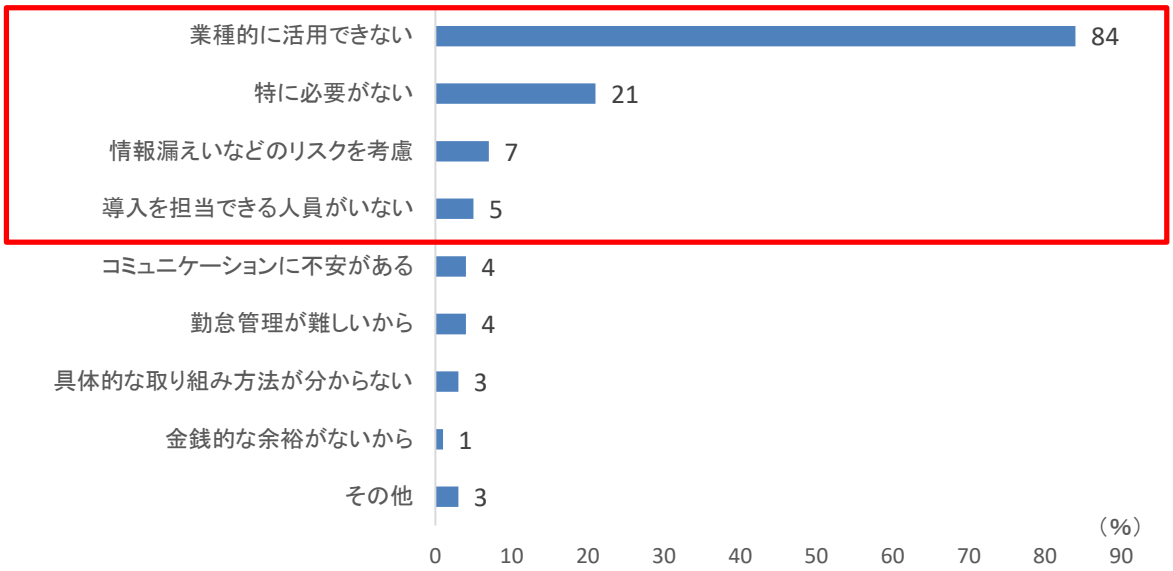
（n=68）



（注）・「（コロナ禍後に）リモートワークを始めた」、「リモートワークを検討(予定)」の企業のみ回答

図表16　リモートワークを導入しない理由

（n=239）



（注）・複数回答

・「リモートワークをしていない」の企業のみ回答

（参考）

回答率

	対象企業数	回答企業数	回答率（%）
製造業	147	93	63.3
食　料　品	77	46	59.7
繊　　維	3	2	66.7
木　　材	8	4	50.0
紙・パルプ	3	2	66.7
窯業･土石	12	10	83.3
機械･金属	19	14	73.7
電機･電子	15	9	60.0
そ　の　他	10	6	60.0
非製造業 計	353	224	63.5
建設業	75	45	60.0
土　　木	21	14	66.7
建　　築	23	12	52.2
総合建設	15	9	60.0
そ　の　他	16	10	62.5
卸売業	51	33	64.7
食 料 品	21	13	61.9
建設資材	11	8	72.7
家電卸売	3	2	66.7
そ　の　他	16	10	62.5
小売業	82	54	65.9
百貨店・スーパー	18	13	72.2
衣　料　品	4	2	50.0
自　動　車	15	12	80.0
家電製品	4	3	75.0
石油・ガス	8	7	87.5
そ　の　他	33	17	51.5
その他産業	145	92	63.4
旅館･ホテル	22	16	72.7
運　　輸	30	17	56.7
外　　食	11	5	45.5
サービス	72	49	68.1
農林水産	10	5	50.0
合計（製造+非製造）	500	317	63.4

業況Ｄ.Ｉ.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2010年	4～6 月期	▲ 40	▲ 30	▲ 46	▲ 48	▲ 46	▲ 41
	7～9 〃	▲ 42	▲ 41	▲ 59	▲ 42	▲ 39	▲ 41
	10～12 〃	▲ 34	▲ 23	▲ 46	▲ 31	▲ 50	▲ 32
2011年	1～3 〃	▲ 31	▲ 30	▲ 33	▲ 21	▲ 30	▲ 37
	4～6 〃	▲ 29	▲ 22	▲ 44	▲ 55	▲ 25	▲ 17
	7～9 〃	▲ 30	▲ 29	▲ 41	▲ 31	▲ 46	▲ 19
	10～12 〃	▲ 20	▲ 19	▲ 36	▲ 21	▲ 37	▲ 3
2012年	1～3 〃	▲ 19	▲ 23	▲ 25	▲ 14	▲ 32	▲ 9
	4～6 〃	▲ 25	▲ 22	▲ 45	▲ 20	▲ 42	▲ 13
	7～9 〃	▲ 28	▲ 32	▲ 26	▲ 28	▲ 31	▲ 26
	10～12 〃	▲ 23	▲ 23	▲ 20	▲ 13	▲ 40	▲ 20
2013年	1～3 〃	▲ 21	▲ 34	▲ 4	▲ 29	▲ 21	▲ 15
	4～6 〃	▲ 16	▲ 27	▲ 6	▲ 17	▲ 31	▲ 3
	7～9 〃	▲ 10	▲ 20	4	▲ 7	▲ 15	▲ 7
	10～12 〃	▲ 4	▲ 14	21	0	▲ 9	▲ 4
2014年	1～3 〃	7	▲ 4	32	7	10	1
	4～6 〃	▲ 15	▲ 17	▲ 14	▲ 25	▲ 37	▲ 1
	7～9 〃	▲ 14	▲ 20	1	▲ 17	▲ 31	▲ 9
	10～12 〃	▲ 10	▲ 9	11	▲ 30	▲ 35	▲ 2
2015年	1～3 〃	▲ 13	▲ 16	3	▲ 24	▲ 23	▲ 11
	4～6 〃	▲ 20	▲ 29	▲ 17	▲ 25	▲ 37	▲ 7
	7～9 〃	▲ 17	▲ 25	▲ 17	▲ 5	▲ 24	▲ 12
	10～12 〃	▲ 10	▲ 16	2	▲ 15	▲ 24	▲ 1
2016年	1～3 〃	▲ 7	▲ 17	6	▲ 24	▲ 16	5
	4～6 〃	▲ 18	▲ 25	▲ 4	▲ 5	▲ 17	▲ 28
	7～9 〃	▲ 11	▲ 19	6	▲ 9	▲ 31	▲ 5
	10～12 〃	▲ 10	▲ 6	▲ 4	▲ 12	▲ 13	▲ 11
2017年	1～3 〃	▲ 10	▲ 25	15	▲ 7	▲ 17	▲ 5
	4～6 〃	▲ 4	▲ 16	10	▲ 5	▲ 6	1
	7～9 〃	▲ 2	▲ 7	8	▲ 16	5	▲ 1
	10～12 〃	1	▲ 6	6	▲ 10	12	3
2018年	1～3 〃	▲ 3	▲ 8	0	▲ 2	▲ 1	▲ 4
	4～6 〃	▲ 7	▲ 14	2	▲ 20	▲ 9	0
	7～9 〃	▲ 8	▲ 18	10	▲ 6	▲ 9	▲ 9
	10～12 〃	▲ 13	▲ 21	5	▲ 23	▲ 31	▲ 2
2019年	1～3 〃	▲ 16	▲ 32	0	▲ 25	▲ 17	▲ 7
	4～6 〃	▲ 17	▲ 29	▲ 8	▲ 23	▲ 21	▲ 7
	7～9 〃	▲ 22	▲ 28	▲ 4	▲ 33	▲ 17	▲ 22
	10～12 〃	▲ 21	▲ 22	▲ 10	▲ 38	▲ 42	▲ 12
2020年	1～3 〃	▲ 42	▲ 51	▲ 11	▲ 46	▲ 38	▲ 49
	4～6 〃	▲ 52	▲ 59	▲ 20	▲ 50	▲ 45	▲ 69
	7～9 〃	▲ 50	▲ 68	▲ 10	▲ 55	▲ 28	▲ 61
	10～12 〃	▲ 39	▲ 50	▲ 9	▲ 47	▲ 25	▲ 47
2021年	1～3 〃	▲ 36	▲ 51	▲ 3	▲ 23	▲ 16	▲ 54
	4～6 〃	▲ 34	▲ 35	2	▲ 30	▲ 43	▲ 44
	7～9 月期見通し	▲ 26	▲ 29	▲ 4	▲ 24	▲ 24	▲ 37

(注)Ｄ.Ｉ.＝「良い」－「悪い」

売上・完工高Ｄ.Ｉ.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2010年	4～6 月期	▲ 28	▲ 23	▲ 30	▲ 8	▲ 36	▲ 35
	7～9 〃	▲ 30	▲ 26	▲ 38	▲ 19	▲ 31	▲ 33
	10～12 〃	▲ 24	▲ 25	▲ 41	▲ 5	▲ 41	▲ 14
2011年	1～3 〃	▲ 26	▲ 26	▲ 31	▲ 23	▲ 22	▲ 25
	4～6 〃	▲ 21	▲ 9	▲ 31	▲ 49	▲ 25	▲ 15
	7～9 〃	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 23	▲ 46	▲ 7
	10～12 〃	▲ 10	▲ 10	▲ 30	▲ 10	▲ 14	3
2012年	1～3 〃	▲ 8	▲ 18	▲ 17	13	▲ 17	4
	4～6 〃	▲ 16	▲ 12	▲ 25	▲ 3	▲ 34	▲ 9
	7～9 〃	▲ 15	▲ 14	▲ 26	0	▲ 15	▲ 19
	10～12 〃	▲ 14	▲ 16	▲ 5	0	▲ 27	▲ 16
2013年	1～3 〃	▲ 16	▲ 25	6	▲ 30	▲ 12	▲ 14
	4～6 〃	▲ 4	▲ 12	▲ 2	0	▲ 11	3
	7～9 〃	2	▲ 14	23	3	▲ 7	7
	10～12 〃	11	▲ 6	34	18	16	10
2014年	1～3 〃	23	6	50	22	45	15
	4～6 〃	▲ 5	▲ 15	6	▲ 12	▲ 20	8
	7～9 〃	▲ 9	▲ 16	0	▲ 20	▲ 13	▲ 3
	10～12 〃	▲ 12	▲ 17	▲ 2	▲ 34	▲ 27	0
2015年	1～3 〃	▲ 20	▲ 31	19	▲ 37	▲ 31	▲ 20
	4～6 〃	▲ 24	▲ 35	▲ 16	▲ 34	▲ 16	▲ 14
	7～9 〃	▲ 15	▲ 27	▲ 25	2	▲ 10	▲ 7
	10～12 〃	▲ 8	▲ 20	▲ 11	4	▲ 10	3
2016年	1～3 〃	▲ 10	▲ 27	▲ 5	▲ 21	▲ 17	5
	4～6 〃	▲ 24	▲ 25	▲ 10	▲ 26	▲ 33	▲ 25
	7～9 〃	▲ 12	▲ 19	5	▲ 26	▲ 37	5
	10～12 〃	▲ 7	▲ 11	▲ 1	2	▲ 3	▲ 10
2017年	1～3 〃	▲ 2	▲ 22	20	▲ 5	9	▲ 1
	4～6 〃	6	▲ 7	5	0	11	19
	7～9 〃	2	▲ 9	12	▲ 20	25	6
	10～12 〃	4	3	2	▲ 2	11	4
2018年	1～3 〃	8	0	9	8	24	7
	4～6 〃	▲ 2	▲ 5	▲ 11	▲ 12	11	5
	7～9 〃	▲ 2	▲ 15	2	11	3	5
	10～12 〃	▲ 8	▲ 22	▲ 9	▲ 8	▲ 8	8
2019年	1～3 〃	▲ 16	▲ 30	▲ 1	▲ 28	▲ 6	▲ 8
	4～6 〃	▲ 14	▲ 26	▲ 14	▲ 9	▲ 10	▲ 5
	7～9 〃	▲ 16	▲ 26	0	▲ 30	▲ 10	▲ 14
	10～12 〃	▲ 25	▲ 32	▲ 23	▲ 22	▲ 38	▲ 13
2020年	1～3 〃	▲ 44	▲ 43	▲ 29	▲ 50	▲ 44	▲ 49
	4～6 〃	▲ 50	▲ 52	▲ 25	▲ 37	▲ 46	▲ 69
	7～9 〃	▲ 52	▲ 65	▲ 14	▲ 49	▲ 33	▲ 69
	10～12 〃	▲ 37	▲ 52	▲ 14	▲ 40	▲ 11	▲ 45
2021年	1～3 〃	▲ 24	▲ 37	4	▲ 14	2	▲ 43
	4～6 〃	▲ 2	▲ 15	4	0	10	▲ 1
	7～9 月期見通し	0	1	▲ 9	▲ 6	3	3

(注)Ｄ.Ｉ.＝「増加」－「減少」

損益Ｄ.Ｉ.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2020年	4～6 月期	▲ 20	▲ 17	▲ 20	3	▲ 25	▲ 32
	7～9 〃	▲ 22	▲ 19	▲ 30	▲ 17	▲ 21	▲ 27
	10～12 〃	▲ 22	▲ 18	▲ 46	▲ 13	▲ 36	▲ 10
2011年	1～3 〃	▲ 24	▲ 19	▲ 29	▲ 26	▲ 17	▲ 29
	4～6 〃	▲ 15	▲ 8	▲ 31	▲ 34	▲ 12	▲ 10
	7～9 〃	▲ 24	▲ 24	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 11
	10～12 〃	▲ 10	▲ 17	▲ 19	▲ 8	▲ 17	6
2012年	1～3 〃	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4～6 〃	▲ 16	▲ 15	▲ 33	▲ 7	▲ 12	▲ 16
	7～9 〃	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 16	▲ 10	▲ 21
	10～12 〃	▲ 15	▲ 20	▲ 9	▲ 8	▲ 19	▲ 15
2013年	1～3 〃	▲ 16	▲ 27	▲ 4	▲ 35	▲ 12	▲ 7
	4～6 〃	▲ 9	▲ 18	▲ 10	▲ 9	▲ 14	3
	7～9 〃	▲ 5	▲ 9	4	5	▲ 17	▲ 6
	10～12 〃	1	▲ 6	16	3	0	1
2014年	1～3 〃	12	1	43	19	5	7
	4～6 〃	▲ 5	▲ 1	8	▲ 15	▲ 31	1
	7～9 〃	▲ 11	▲ 11	5	▲ 32	▲ 17	▲ 11
	10～12 〃	▲ 11	▲ 10	▲ 6	▲ 28	▲ 25	0
2015年	1～3 〃	▲ 14	▲ 27	13	▲ 23	▲ 16	▲ 14
	4～6 〃	▲ 19	▲ 34	▲ 15	▲ 13	▲ 18	▲ 7
	7～9 〃	▲ 13	▲ 25	▲ 24	3	▲ 6	▲ 3
	10～12 〃	▲ 4	▲ 11	▲ 2	▲ 11	▲ 5	5
2016年	1～3 〃	▲ 4	▲ 19	10	▲ 19	▲ 5	5
	4～6 〃	▲ 14	▲ 21	7	▲ 13	▲ 19	▲ 19
	7～9 〃	▲ 8	▲ 16	2	▲ 7	▲ 16	▲ 3
	10～12 〃	▲ 8	▲ 7	▲ 7	▲ 4	1	▲ 18
2017年	1～3 〃	▲ 4	▲ 9	17	▲ 4	▲ 15	▲ 8
	4～6 〃	2	▲ 5	12	▲ 3	▲ 11	12
	7～9 〃	▲ 1	▲ 4	7	▲ 9	5	▲ 2
	10～12 〃	▲ 5	▲ 15	▲ 6	▲ 4	9	1
2018年	1～3 〃	▲ 3	▲ 1	0	▲ 3	10	▲ 12
	4～6 〃	▲ 10	▲ 22	2	▲ 15	1	▲ 10
	7～9 〃	▲ 12	▲ 20	▲ 12	0	▲ 1	▲ 15
	10～12 〃	▲ 16	▲ 17	▲ 8	▲ 29	▲ 25	▲ 8
2019年	1～3 〃	▲ 19	▲ 35	▲ 7	▲ 28	▲ 4	▲ 13
	4～6 〃	▲ 15	▲ 28	▲ 10	▲ 11	▲ 6	▲ 7
	7～9 〃	▲ 17	▲ 25	▲ 8	▲ 17	▲ 19	▲ 13
	10～12 〃	▲ 22	▲ 22	▲ 21	▲ 32	▲ 41	▲ 8
2020年	1～3 〃	▲ 34	▲ 33	▲ 27	▲ 32	▲ 34	▲ 39
	4～6 〃	▲ 45	▲ 47	▲ 20	▲ 38	▲ 35	▲ 67
	7～9 〃	▲ 41	▲ 47	▲ 22	▲ 43	▲ 20	▲ 59
	10～12 〃	▲ 27	▲ 34	▲ 15	▲ 35	▲ 9	▲ 33
2021年	1～3 〃	▲ 23	▲ 33	4	▲ 11	▲ 14	▲ 36
	4～6 〃	▲ 2	▲ 7	5	0	▲ 4	0
	7～9 月期見通し	▲ 10	▲ 9	▲ 4	▲ 12	▲ 19	▲ 9

(注)Ｄ.Ｉ.=「好転」－「悪化」

資金繰りD.I.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2010年	4～6 月期	▲ 11	▲ 2	▲ 10	▲ 2	▲ 38	▲ 11
	7～9 〃	▲ 12	▲ 6	▲ 12	▲ 5	▲ 27	▲ 14
	10～12 〃	▲ 9	▲ 5	▲ 5	▲ 10	▲ 25	▲ 7
2011年	1～3 〃	▲ 13	▲ 2	▲ 23	▲ 5	▲ 20	▲ 19
	4～6 〃	▲ 7	2	▲ 9	▲ 6	▲ 20	▲ 9
	7～9 〃	▲ 9	▲ 4	▲ 8	▲ 10	▲ 23	▲ 6
	10～12 〃	▲ 10	▲ 10	▲ 16	▲ 7	▲ 20	▲ 2
2012年	1～3 〃	▲ 10	▲ 8	▲ 9	▲ 3	▲ 22	▲ 7
	4～6 〃	▲ 12	▲ 8	▲ 14	▲ 8	▲ 25	▲ 7
	7～9 〃	▲ 9	▲ 10	▲ 6	0	▲ 18	▲ 7
	10～12 〃	▲ 10	▲ 9	▲ 13	2	▲ 24	▲ 8
2013年	1～3 〃	▲ 13	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 16	▲ 10
	4～6 〃	▲ 6	▲ 7	3	5	▲ 20	▲ 6
	7～9 〃	▲ 8	▲ 4	▲ 7	▲ 2	▲ 13	▲ 11
	10～12 〃	▲ 6	▲ 8	▲ 3	▲ 2	▲ 13	1
2014年	1～3 〃	1	3	5	0	▲ 5	▲ 2
	4～6 〃	▲ 2	▲ 2	▲ 1	▲ 4	▲ 9	2
	7～9 〃	▲ 5	▲ 6	7	▲ 4	▲ 18	▲ 4
	10～12 〃	▲ 7	▲ 10	▲ 2	▲ 5	▲ 13	▲ 3
2015年	1～3 〃	▲ 5	▲ 6	2	▲ 2	▲ 9	▲ 7
	4～6 〃	▲ 5	▲ 10	0	▲ 3	▲ 11	▲ 2
	7～9 〃	▲ 5	▲ 13	3	2	▲ 11	0
	10～12 〃	▲ 7	▲ 15	▲ 4	3	▲ 10	▲ 7
2016年	1～3 〃	▲ 3	▲ 7	▲ 4	▲ 2	▲ 11	1
	4～6 〃	▲ 5	▲ 7	8	5	▲ 12	▲ 12
	7～9 〃	0	0	7	3	▲ 4	▲ 2
	10～12 〃	▲ 2	▲ 5	4	2	▲ 8	▲ 1
2017年	1～3 〃	▲ 1	2	4	0	▲ 3	▲ 3
	4～6 〃	1	▲ 1	20	5	▲ 6	▲ 3
	7～9 〃	0	▲ 2	10	▲ 4	▲ 2	▲ 1
	10～12 〃	1	3	0	▲ 7	▲ 4	4
2018年	1～3 〃	2	1	7	0	0	0
	4～6 〃	0	3	11	▲ 7	▲ 1	▲ 6
	7～9 〃	▲ 2	▲ 5	5	3	▲ 2	▲ 3
	10～12 〃	▲ 3	▲ 9	11	0	▲ 2	▲ 6
2019年	1～3 〃	▲ 4	▲ 6	2	▲ 2	1	▲ 8
	4～6 〃	▲ 4	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 12	▲ 1
	7～9 〃	▲ 5	▲ 10	0	▲ 5	▲ 11	2
	10～12 〃	▲ 3	▲ 2	▲ 6	▲ 8	▲ 15	6
2020年	1～3 〃	▲ 18	▲ 17	▲ 10	▲ 5	▲ 24	▲ 23
	4～6 〃	▲ 21	▲ 26	6	▲ 15	▲ 21	▲ 34
	7～9 〃	▲ 17	▲ 20	▲ 2	▲ 16	▲ 7	▲ 28
	10～12 〃	▲ 13	▲ 14	0	▲ 16	▲ 3	▲ 25
2021年	1～3 〃	▲ 16	▲ 14	▲ 5	▲ 9	▲ 11	▲ 28
	4～6 〃	▲ 11	▲ 9	7	▲ 3	▲ 12	▲ 22
	7～9 月期見通し	▲ 19	▲ 20	▲ 3	▲ 15	▲ 18	▲ 26

(注)D.I.=「楽」－「窮屈」

設備投資実施割合の推移

単位：％

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2010年	4～6 月期	29	46	16	18	15	28
	7～9 〃	32	48	26	23	17	29
	10～12 〃	33	35	27	28	19	43
2011年	1～3 〃	32	45	12	23	27	35
	4～6 〃	29	35	13	18	21	38
	7～9 〃	33	30	22	43	27	41
	10～12 〃	32	35	23	18	23	42
2012年	1～3 〃	27	30	10	32	27	29
	4～6 〃	31	41	18	18	24	36
	7～9 〃	37	45	23	26	30	45
	10～12 〃	36	42	24	24	34	43
2013年	1～3 〃	35	44	24	26	37	35
	4～6 〃	31	40	24	22	23	34
	7～9 〃	36	44	28	29	32	38
	10～12 〃	34	39	16	28	36	40
2014年	1～3 〃	36	43	34	25	44	32
	4～6 〃	32	35	27	20	31	36
	7～9 〃	34	39	21	17	34	41
	10～12 〃	35	44	17	20	36	41
2015年	1～3 〃	33	40	28	21	26	39
	4～6 〃	34	38	25	26	29	41
	7～9 〃	34	37	18	15	39	44
	10～12 〃	36	39	28	26	38	42
2016年	1～3 〃	37	42	23	32	43	40
	4～6 〃	35	41	28	23	28	41
	7～9 〃	40	42	31	30	48	44
	10～12 〃	38	45	23	27	35	45
2017年	1～3 〃	39	46	31	20	44	42
	4～6 〃	40	42	26	38	34	48
	7～9 〃	38	42	30	32	33	43
	10～12 〃	38	44	29	28	40	39
2018年	1～3 〃	39	51	25	24	40	39
	4～6 〃	37	40	35	32	38	37
	7～9 〃	36	39	30	24	41	39
	10～12 〃	39	49	35	21	37	40
2019年	1～3 〃	38	46	29	20	35	44
	4～6 〃	36	36	29	28	35	42
	7～9 〃	39	49	22	28	32	46
	10～12 〃	37	46	29	22	32	41
2020年	1～3 〃	38	38	28	28	24	48
	4～6 〃	30	33	30	24	25	31
	7～9 〃	34	38	19	21	36	39
	10～12 〃	34	42	22	28	29	38
2021年	1～3 〃	34	33	34	21	37	38
	4～6 〃	35	38	33	30	30	38
	7～9 月期見通し	33	41	20	24	31	37

雇用人員D.I.の推移

単位：%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2010年	4～6	月期	8	14	20	8	9	▲ 3
	7～9	〃	7	13	4	17	▲ 2	▲ 3
	10～12	〃	▲ 1	7	▲ 16	20	▲ 9	▲ 6
2011年	1～3	〃	▲ 3	3	▲ 15	11	▲ 12	▲ 4
	4～6	〃	3	6	19	8	0	▲ 9
	7～9	〃	▲ 2	9	8	5	▲ 19	▲ 14
	10～12	〃	▲ 1	9	0	▲ 3	0	▲ 16
2012年	1～3	〃	▲ 6	2	▲ 9	6	▲ 18	▲ 9
	4～6	〃	1	6	11	11	▲ 2	▲ 12
	7～9	〃	▲ 6	1	▲ 9	12	▲ 13	▲ 13
	10～12	〃	▲ 8	2	▲ 17	2	▲ 10	▲ 18
2013年	1～3	〃	▲ 9	▲ 3	▲ 10	7	▲ 8	▲ 20
	4～6	〃	▲ 9	0	▲ 12	▲ 4	▲ 13	▲ 16
	7～9	〃	▲ 16	▲ 8	▲ 33	▲ 3	▲ 8	▲ 21
	10～12	〃	▲ 18	▲ 5	▲ 43	▲ 10	▲ 3	▲ 28
2014年	1～3	〃	▲ 25	▲ 13	▲ 36	▲ 13	▲ 23	▲ 36
	4～6	〃	▲ 19	▲ 10	▲ 29	0	▲ 29	▲ 25
	7～9	〃	▲ 20	▲ 6	▲ 41	▲ 5	▲ 28	▲ 28
	10～12	〃	▲ 27	▲ 13	▲ 46	▲ 5	▲ 22	▲ 39
2015年	1～3	〃	▲ 26	▲ 17	▲ 37	▲ 12	▲ 26	▲ 37
	4～6	〃	▲ 22	▲ 16	▲ 30	▲ 10	▲ 31	▲ 23
	7～9	〃	▲ 23	▲ 14	▲ 35	▲ 3	▲ 25	▲ 30
	10～12	〃	▲ 27	▲ 15	▲ 43	▲ 12	▲ 28	▲ 38
2016年	1～3	〃	▲ 25	▲ 10	▲ 44	▲ 10	▲ 23	▲ 37
	4～6	〃	▲ 18	▲ 1	▲ 23	▲ 7	▲ 34	▲ 27
	7～9	〃	▲ 29	▲ 24	▲ 42	▲ 9	▲ 30	▲ 36
	10～12	〃	▲ 36	▲ 33	▲ 47	▲ 10	▲ 32	▲ 41
2017年	1～3	〃	▲ 39	▲ 28	▲ 53	▲ 22	▲ 35	▲ 49
	4～6	〃	▲ 36	▲ 31	▲ 47	▲ 8	▲ 36	▲ 46
	7～9	〃	▲ 39	▲ 34	▲ 56	▲ 14	▲ 41	▲ 45
	10～12	〃	▲ 44	▲ 42	▲ 64	▲ 15	▲ 48	▲ 46
2018年	1～3	〃	▲ 45	▲ 42	▲ 51	▲ 23	▲ 59	▲ 49
	4～6	〃	▲ 42	▲ 40	▲ 49	▲ 35	▲ 47	▲ 39
	7～9	〃	▲ 42	▲ 38	▲ 56	▲ 34	▲ 51	▲ 37
	10～12	〃	▲ 45	▲ 34	▲ 60	▲ 37	▲ 53	▲ 48
2019年	1～3	〃	▲ 42	▲ 26	▲ 53	▲ 38	▲ 56	▲ 48
	4～6	〃	▲ 37	▲ 23	▲ 42	▲ 33	▲ 51	▲ 42
	7～9	〃	▲ 43	▲ 35	▲ 56	▲ 28	▲ 55	▲ 47
	10～12	〃	▲ 45	▲ 37	▲ 47	▲ 35	▲ 53	▲ 48
2020年	1～3	〃	▲ 40	▲ 33	▲ 53	▲ 30	▲ 50	▲ 39
	4～6	〃	▲ 12	2	▲ 32	▲ 20	▲ 27	▲ 5
	7～9	〃	▲ 15	▲ 5	▲ 47	▲ 9	▲ 30	▲ 5
	10～12	〃	▲ 31	▲ 16	▲ 56	▲ 19	▲ 42	▲ 30
2021年	1～3	〃	▲ 23	▲ 11	▲ 53	▲ 32	▲ 46	▲ 34
	4～6	〃	▲ 26	▲ 21	▲ 47	▲ 18	▲ 33	▲ 18
	7～9	月期見通し	▲ 27	▲ 24	▲ 38	▲ 15	▲ 31	▲ 24

(注)D.I.=「過剰」－「不足」

最近の業況、コロナ禍を踏まえた事業の再構築、リモートワークなどに関する主な意見

		意　見
製造業	食料品	コロナの収束により、早く飲食店でお酒の提供が普通にできるようになってほしい。
		補助金の利用により業務のデジタル化を図り生産体制の構築を行っている。
		コロナ禍が始まってから、飲食店・宿泊業関連の受注は激減し、逆にテークアウト・通販業者の売り上げは増加傾向である。ただし、１年経過し、テークアウト・通販需要も伸び悩んでいる。
	窯業・土石	公共事業に頼る割合の多い当業界では、コロナ禍により市町村の土木費の予算が削減され、それがもろに響いている。早くワクチンの接種が終わり、以前の状態に戻るよう願っている。
	機械・金属	半導体関連については負荷が上昇してきている。
		原材料の高騰が直接響いている。その中で海外が急激に回復しており、日本の施策もそろそろ経済を回す方向に進んでほしい。
建設業	その他建設	材料などの単価が上昇してきている。今は無理せず会社内部の体制等基盤をしっかりと整えたい。
		コロナウイルス感染減少が見えてこない中、景気が良くなる見通しが不透明であり、受注件数・受注額の増加が見込めない。
卸売業	食料品卸売	早くワクチン接種が広がることを期待している。
	その他卸売	医薬品卸業では、薬価の中間年改定が2021年度から始まり、実質毎年改定かつ毎回大幅な引き下げになったことやコロナ禍による受注減も重なり、各社ともに非常に厳しい経営状況となっている。
		食品会社向けの売り上げ減少が未だに続いている。
小売業	スーパー	ワクチン接種の進行がどのように進むかが鍵である。接種によりあらゆる業種が活性化することにより弊社の基幹事業も持ち直していく事が期待できる。
		ワクチン接種が進めば、昨年なかったお盆の帰省や国内旅行が増加し、経済的に良くなる。
	その他小売	業種間、企業規模などにおいて助成金、補助金などの不公平がある。
		コロナ禍での金融緩和支援策がなされているが、支援策の終了後の景気動向に不安を感じる。
		緊急事態宣言などによる休業で売り上げは停滞気味。
その他産業	旅館・ホテル	1日も早くワクチン接種が進んで集団免疫を獲得することが、何よりも重要と思う。また、ワクチン接種が進んで集団免疫を獲得し日常を取り戻した欧米のように、日本もなるのか心配。
	運輸・通信	海外からの大型旅客船代理店部門や国内および海外のトラベル部門の売り上げがほとんど無くなった。
	外食	コロナ禍で飲食業の業況が厳しい中、たくさんのお客さまにご利用いただけている状況だ。Go To Eat プレミアム飲食券は弊社にとって大変ありがたい事業だった。今後が不安。
	サービス	観光業にとって今が底だととらえている。今後のワクチン接種の進捗や観光業支援で動きが変わってくる事を期待している。
		新型コロナウイルス感染拡大で営業自粛した。また、ホテルや宴会場関連のお客さまが解約したり、予定額を減らしたりするケースがあった。
		コロナ禍で移動制限がある中、お客さまや社内会議などはウェブを活用する事でコミュニケーションできている。リモートワークを推奨しているが、鹿児島県内で光回線が開通していない地域はリモートワークをやりたくてもできない現状がある。